エフエム宇治放送株式会社　第304回番組審議会議事概要

① 開催年月日　令和7年3月26日　14:00～16:00
② 開 催 場 所 宇治商工会議所（京都府宇治市宇治琵琶45番地の13）議員懇話室
③ 委員の出席 委員総数　7名
出席委員数　6名
放送事業者側出席者名　ディレクター

④ 議題
（1）「宇治っ子放送部」令和7年3月11日放送分

（2）報告事項
4月からの番組構成について
決算報告について

⑤ 議事の概要　地域の学びの様子や魅力を本人たちの声で伝える番組は新鮮で面白かった。
学校ごとの特色が引き出せる質問を盛り込んだり、開校当初の様子や校歌など
学校についての内容を取り入れてみてほしい。 などの意見が多数出された。

審議内容
⑥ ディレクター 宇治っ子放送部は毎月第2火曜日のお昼12時半頃から、学校と地域を繋ぐ番組をコンセプトに放送しています。第27回目は東宇治学校「私たちにできる防災・減災の提案」をテーマにお送りしました。東宇治中学校の1年生の生徒さんたちは、「宇治学」の一環で、自分たちに関わる防災、減災について研究し、去年12月、宇治市が開催する「防災シンポジウム」で、多数の宇治市民の前で自分たちで仕上げた研究結果を発表しました。 番組では、その感想や、防災、減災の研究をした感想について、インタビュー形式でお話ししました。

～同録～

委員 みなさんしっかりと質問に答えられていて感心しました。
委員 欲を言えばもっと普段の様子が垣間見えるような場面も捉えてもらえるといいですね。
担当のパーソナリティは落ち着いた優しい口調で聴きやすく安心感が持てました。
委員長 普段、地域の学生さんたちと接する機会がないので、実際学校での様子や魅力を学生さんたちの声で聴けるのは新鮮でおもしろかったです。これは宇治市の小・中学生だけなのでしょうか。
委員 宇治以外でも、放送圏内の城陽・久御山も作ってみてはどうでしょうか。
委員 学校ごとに特化したそれぞれの良さを引き出せるような質問を盛り込んでみるのもいいですね。
児童たちが進行してみるのもいいですし、子どもたちだけでは説明しきれない部分はナレーションをいれて児童たちが進行してみるのもいいですし、子どもたちだけでは説明しきれない部分はナレーションをいれてみたりと構成を変えてみるのも。
委員 防災、災害に関係する団体や研究機関と日ごろから連携を図り、防災に関する情報発信、

発災時の情報発信に役立つ体制を作れるように備えてください。

委員 この番組を機に、出演した学生、またその親御さんや友達などラジオを聴いて頂けるなど、新しい層に届くのでは。この様に多様な番組作りは積極的に行っていければいいですね。

⑦ 審議機関の答申又は改善意見に対して採った措置及びその年月日

当月の議事録を基に番組編成会議で改善策を議論し、その結果を社内に周知した（令和7年4月7日）

⑧ 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表内容、方法及び年月日

(1) 令和7年4月28日　20時から放送

(2) 令和7年4月7日　宇治市産業会館1階受付カウンター及びFMうじ受付カウンターに常設。

(3) 令和7年4月28日　ホームページに議事概要を掲載

⑨ その他の参考事項

特になし。